



令和1年7月30日（火） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
消防課	消防係	萩田	内線2475 直通 058-272-1122 FAX 058-278-2549

熱中症(疑いを含む)による救急搬送人員数等の状況について(速報値)

岐阜県内における本日0:00～16:00までの間の熱中症(疑いを含む)による救急搬送状況の速報は下記のとおりです。

なお、救急搬送の状況は、最新のデータを使用していますが、あくまでも速報値であるため、後日修正することもありますのでご了承ください。

また、これまでの搬送件数については、岐阜県ホームページをご覧ください。

記

1 本日の搬送者数

消防本部名	搬送人員 (人)	年齢区分(人)						傷病程度(人)					
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
岐阜市消防本部	6	0	0	1	2	3	6	0	0	2	4	0	6
大垣消防組合消防本部	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1
可茂消防事務組合消防本部	6	0	0	1	0	5	6	0	1	3	2	0	6
高山市消防本部	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
土岐市消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1
羽島市消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1
養老町消防本部	2	0	0	0	0	2	2	0	0	2	0	0	2
計	18	0	0	2	4	12	18	0	1	10	7	0	18

本年度累計数	389	0	5	64	123	197	389	0	7	156	226	0	389
--------	-----	---	---	----	-----	-----	-----	---	---	-----	-----	---	-----

(調査開始日(4月29日)から本日16:00までの累計数)

2 中等症以上の傷病者の状況

傷病程度	性別	年齢	状態	発生市町村	発生時間、現場の状況等
重症	男性	81	発汗、左手が動きにくい	川辺町	11時07分出動要請 本日9時から農作業をし、軽トラで帰宅途中に左手が動きにくくなり多量の発汗があったものの、停車中の傷病者に声掛けした近所の住民からの通報。
中等症	女性	87	倦怠感	山県市	7時45分入電。 三日前から倦怠感があり、本日7時頃に自宅で朝食を取った後、症状が悪化したため救急要請した。
中等症	男性	26	頭痛、嘔気、手足のしびれ	本巣市	11時01分入電。 家の外で作業中、頭痛、嘔気、手足のしびれを発症し、家族が救急要請した。2、3日前から体調は良くなかった。
中等症	女性	39	意識清明 頭痛、嘔気、嘔吐あり	大垣市	14時37分覚知 自転車を運転中に体調不良となり、近くの会社へ駆け込み、救急要請をした。
中等症	男性	89	動けない	上石津町	出場要請時間:11時35分 現場の状況:意識レベルが低下し、動けない状態でいるのを配食センター従業員が発見し救急要請。

中等症	男性	85	発熱	養老町	出場要請時間:12時33分 現場の状況:草刈りをしていたところ、体調不良を訴え座り込んでいるのを発見した通行人より、救急要請があったもの。
中等症	男性	70	意識障害と大量発汗、熱感	羽島市	12時53分 通行人が畑で倒れている男性を発見。
中等症	男性	80	発汗、めまい、動けない	土岐市	10時18分覚知 墓地で倒れており、動けないのを義兄が発見して救急要請。
中等症	女性	84	発汗著明、胸部不快感、一過性の意識消失あり	七宗町	10時34分覚知 9時ごろから畑作業をしていて、10時ごろに帰宅。自宅裏にある車庫の椅子に座った状態で、意識消失している家族が発見したもの。
中等症	男性	91	呼びかけと刺激で目を開ける、呼吸正常、全身に熱感あり	川辺町	10時37分要請 自宅居間で昨夕から動かないとのこと。室温は高く、高体温を認めた。
中等症	男性	87	意識清明、呼吸正常、脈はしっかりしていて速い、顔面紅潮、全身発汗あり、下肢脱力あり	可児市	14時21分覚知 2時間ほど徒歩で外出しており、帰宅後庭先で足がふらつき転倒。物音を聞いて様子を見に来た家族が倒れているところを発見し、救急要請。

3 関連報告事項

4 これまでの搬送件数

岐阜県ホームページ「県内における熱中症の救急搬送者数の状況」をご覧ください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/shobo/shobo-kyukyu/11193/necchusho.html>

※岐阜県HP上で、「熱中症」と検索してもご覧いただけます。



★熱中症にかからないための注意点

- ・熱中症を予防するには、暑さを避け、こまめに水分を補給し、急に暑くなる日には注意することなどが必要です。
- ・特に、高齢者は温度に対する皮膚の感情性が低下し、暑さを自覚できにくくなるため、屋内においても熱中症になることがありますので注意が必要です。

(年齢区分について)

新生児	生後28日未満
乳幼児	生後28日以上満7歳未満
少年	満7歳以上満18歳未満
成人	満18歳以上満65歳未満
高齢者	満65歳以上

(傷病程度について)

死亡	初診時において死亡が確認されたもの
重症	3週間以上の入院加療を必要とするもの以上
中等症	重症または軽症以外のもの
軽症	入院加療を必要としないもの
その他	医師の診断がないもの及び傷病の程度が判明しないものなど

(留意事項)

- ・搬送状況は、各消防本部が熱中症(疑いを含む)と判断したものを県が取りまとめたものです。
- ・県及び消防本部では、医療機関へ搬送した後の傷病者の状態等の個人情報、本集計の対象外であるため収集していません。